

第7回 ～令和6年度介護報酬改定対応～

老年薬学総合研修会 (WEB開催)

～老健施設の「かかりつけ医連携薬剤調整加算」算定要件対応 (薬剤師対象)～

■開催日時：2025年9月21日(日) 1日講習 9:00～17:00

参加申し込みQRコード

■開催方法：ZOOM (WEB開催)

■対象者：老年薬学の基礎を総合的に学びたい方

■定員：105名

■参加費：会員：10,000円、非会員：16,000円

■付与単位：老年薬学3単位、老年薬学総合研修会受講証明書 (本証明書にてコード11-N2) 付与)

■お申し込みURL：<https://service.kktcs.co.jp/smms2/event/jsgp/141>

■お申し込み〆切り：9月5日(金) 18時〆



第一部【座学講義】

No	シラバス	講義時間	講師	老年薬学会カリキュラム区分
1	高齢者における病態の特徴と治療の基本 ～高齢者の多病、老年症候群、日常生活機能低下～	30分	秋下雅弘(医師) リニューアル	2.高齢者に多くみられる症候、障害 3.高齢者に多くみられる疾病
2	高齢者のフレイル・サルコペニア ～診断と対策(栄養・運動、処方見直し)、転倒・骨折～	30分	荒井秀典(医師) 第6回と同内容	1.加齢に伴う生理・身体機能の変化
3	認知症と高齢者精神疾患の対応 ～認知症・うつ病の薬物療法、BPSDへの対応も含めて～	30分	水上勝義(医師) リニューアル	2.高齢者に多くみられる症候、障害 3.高齢者に多くみられる疾病
4	高齢者の皮膚疾患と治療 ～ドライスキンから皮膚感染症～	30分	大井一弥(薬剤師) リニューアル	3.高齢者に多くみられる疾病
5	高齢者のポリファーマシーと薬物有害事象への対策 ～アップデートと新ガイドラインの活用～	30分	小島太郎(医師) リニューアル	4.高齢者医療に関わる指針・ガイドライン 6.高齢者の薬物治療に関わるガイドライン
6	老健施設の役割と地域病院との連携 ～老健の機能、介護保険制度、地域包括ケアシステム～	30分	大河内二郎(医師) 第6回と同内容	9.多職種との連携 10. 高齢者施設や在宅の環境整備
7	老健施設における薬剤師の役割とかかりつけ医連携 ～多職種での処方見直し・入所者情報の取得と共有方法～	30分	丸岡弘治(薬剤師) リニューアル	7.高齢者の処方見直しへのアプローチ 9.多職種との連携
8	高齢者における排尿障害・便秘症の特徴と治療 ～日常生活に影響する排泄ケアへの介入の重要性、尿路感染症～	30分	竹屋泰(医師) 第6回と同内容	8.高齢者の身体能力に合わせた服薬支援 10.高齢者施設や在宅の環境整備
9	高齢者の身体の機能に合わせた服薬支援と服薬環境の調整 ～在宅復帰支援～	30分	川添哲嗣(薬剤師) 第6回と同内容	8.高齢者の身体能力に合わせた服薬支援 10.高齢者施設や在宅の環境整備

第二部【ワークショップ形式研修】

No	シラバス	講義時間	講師	ファシリテーター
10	老年薬学ワークショップBASIC <老健編> ～多職種協働で老健から在宅を目指して～	150分	新井克明 (薬剤師) 第6回と同内容	武藤浩司(病院薬剤師) 白根達彦(病院薬剤師) 早乙女彩子(病院・老健薬剤師) 篠永浩(病院薬剤師) 末松文博(薬局薬剤師) 東原和美(老健薬剤師) 中道真理子(病院薬剤師)